

## 教員養成の目標を達成するための計画

免許種	内 容
幼稚園一種	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園教員に求められる専門知識を理解し、教職の意義、教育・保育の基礎技術を修得する。</li> <li>・教育現場や現代社会における子どもたちを取り巻く諸問題の解決に使命感と責任感、倫理観を持って活躍し、貢献できる人材を育成する。</li> <li>・教育現場で広く必要とされる知識を身につけるため「子ども発達学基礎演習」や「子ども家庭支援論」を必修科目に位置づけている。</li> <li>・各授業科目に、演習や実習要素をできるだけ多く取り入れ、地域の園での、ボランティア活動を推奨する。</li> </ul>
小学校一種	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校教員に求められる専門知識を理解し、教職の意義、教育の基礎技術（外国語・情報処理等）を修得する。</li> <li>・教育現場や現代社会における子どもたちを取り巻く諸問題の解決に使命感と責任感、倫理観を持って活躍し、貢献できる人材を育成する。</li> <li>・教育現場で広く必要とされる知識と技術を身につけるため「子ども発達学基礎演習」を必修科目に、「絵本講座」等を選択科目に位置づけている。</li> <li>・各授業科目に、演習や実習要素をできるだけ多く取り入れ、地域の小学校での、補習指導や放課後学級のボランティア活動等を推奨する。</li> </ul>
中学一種（保健体育） 高校一種（保健体育）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健体育教員に求められる専門知識を理解し、教職の意義、教育の基礎技術の修得をする。</li> <li>・各授業科目に、演習や実習要素をできるだけ多く取り入れ、1年次から医学的知見を修得する科目を配置する。</li> <li>・免許種の教職課程科目以外にも、教育現場で広く必要とされる知識を身につけるため、「学校保健」や「教協処置」、「衛生・公衆衛生学」を卒業必修科目に位置づけている。</li> <li>・地域の学校やスポーツ教室等での、ボランティア活動を推奨する。</li> </ul>
高校一種 情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報教員に求められる専門知識を理解し、教職の意義、教育の基礎技術の修得をする。</li> <li>・情報科学の基礎理論からプログラミングやコンテンツ作成などの実践までの幅広い知識と技術を学べる科目を取り入れている。</li> <li>・教育現場で広く必要とされる知識を身につけるため、「情報の倫理」や「情報と職業」を必修科目に位置づけている。</li> <li>・情報関連の授業補佐員のスチューデント・アシスタントとして、コンピュータ実習等の学習の支援を経験する機会を推奨している。</li> </ul>
養護一種	<ul style="list-style-type: none"> <li>・養護教員に求められる専門知識を理解し、教職の意義、教育の基礎技術を修得する。</li> <li>・健康に関する知識と技能を駆使し、身体も心も健康となる幸せな人間生活を実現させるための専門的知識を学ぶ。</li> <li>・教育現場で広く必要とされる知識を身につけるため、「保健指導論」や「養護概説」、「学校保健論Ⅰ・Ⅱ」を卒業必修科目に位置づけている。</li> <li>・児童・生徒たちの現状を理解するとともに、保健室を見学しての学校現場の実際を知るための学外実習を行う。</li> </ul>